

公益社団法人 私立大学情報教育協会
平成26年度 第1回CCC看護学グループ運営委員会 議事概要

I. 日時：平成26年4月19日（土） 10：00～12：00

場所：私立大学情報教育協会 事務局会議室

II. 出席者：宮本委員、仲井委員、石橋委員 （事務局：井端事務局長、平田）

III. 検討事項

今年度は教育の質的転換に向けた教育改善を促進するため、学生の能動的学修（アクティブ・ラーニング）実現について意見交換を行う対話集会実施に向けて検討することになっている。そのため今回は、対話集会の事例内容、開催日程、会場について主に検討した。

1. 対話集会での事例内容について

看護学教育での問題は、受講科目数が多いため、学生が十分に一つの科目を学べないことであるため、一部分の授業だけでも学びを充実させる仕組みを実践されているとよいと思われるとの意見から、このような問題をICTを活用している事例を対話集会で紹介することにした。

そこで、前回委員会でも確認したように、授業改善モデルへのアンケート回答でも記述いただいた北里大学での Moodle 導入を紹介し、教員間で議論することを改めて確認した。

北里大学への事例紹介依頼については、本委員会前に宮本委員から打診をしたが、担当教員がサバティカルで大学不在との回答であったため、本協会の機関誌にも同内容を執筆いただいた別の教員の方に事務局から打診してみることにした。

2件目の事例としては、委員からは活水女子大学における成人看護論を題材にしたアクティブ・ラーニング実践の提案、問題提起をしていただくことにした。

なお、北里大学の事例では、人的支援、経費などの教育支援で不足している点をICTによりどのように補完しているのかも紹介してもらえるとよいこと、また、意見交換では、アクティブ・ラーニングが十分達成できる要因、改善点、教育効果の判定方法なども含めて議論することにした。

2. 開催日程と会場

開催日は、平成26年9月8日または9月22日のどちらかで開催し、会場や講師の都合を確認した上で、確定することにした。また、会場は、委員校である東京医療保健大学または帝京平成大学で開催させていただくことにし、会場借用については、両大学に委員から確認いただくことにした。

3. 次回委員会

次回は6月28日（土）10：00より開催し、対話集会の開催要項を完成させることにした。